

第30回「大府夏まつり」が8月6日(土)・7日(日)、大府駅前を中心に盛大に開催された。両日とも晴天に恵まれ、大府小学校の児童による金管バンドの演奏に始まり、「大府太鼓一会」の腹にしみわたる力強い太鼓の演奏、幼児から高校生までのグループによるチアダンス、恒例のヨサコイソーラン踊り、お馴染みの盆踊り等々多彩な出し物で楽しませてもらった。

ユカタでパチリ!!
第30回大府夏まつり
記念イベント
平成23年8月6日(土)



今年は、大府市国際交流協会が盆踊りに参加し、同時に浴衣姿の撮影会も開催された。今年参加されなかった方は、来年こそ是非ご家族・お友達とお越しください。

ふれあい

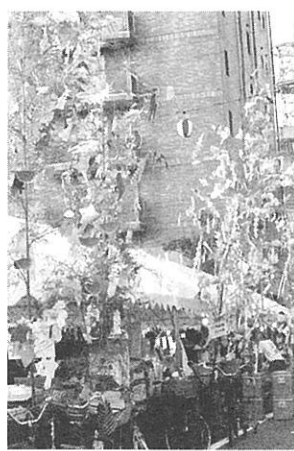
大府コミュニティだより

編集発行

大府コミュニティ
推進協議会
事務局
大府公民館



夏まつり当日は、東日本大震災の義援金募金箱を設置し、中学生ボランティアの協力を得て、多くの寄付金を頂きました。ありがとうございます。義援金は大府市を通じて被災地へ贈られました。



助けあう

家庭と地域を

創造しよう

交通安全教室

7月2日(土)、大府小学校において、大府自治区・大府コミュニティの共催で、自転車の「交通安全教室」が開催されました。参加者は、幼児・児童40余名、保護者、各種団体等、総勢130名以上でした。

東海警察署の交通指導員(小学生の登下校時に交差点で交通指導している女性)による道路交通法の指導があり、その後、子供たちは校庭に書かれたコースを実際に走って走行方法の指導を受けました。

交通事故の事例発表では、一瞬会場がシーンとなる場面がありました。「高校生の運転する自転車女性が男性に衝突。女性は背骨を骨折。賠償請求額は7千万円。」ということでした。

自転車を利用する時は、交通ルールを守って安全運転に努めましょう。



「夏祭り」終了直後から「運動会実行委員会」を立ち上げ、役員を中心に準備を進めてきましたが、運動会前日の11月5日(土)、関係者で検討の結果「中止」を決定。
弁当手配等、事前準備をされた組役員の方々は苦勞されたことと思います。
来年こそは天候に恵まれることを祈ります。



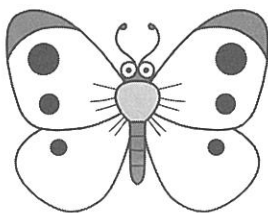
残念!!
雨天中止と
なりました…。



作品展示

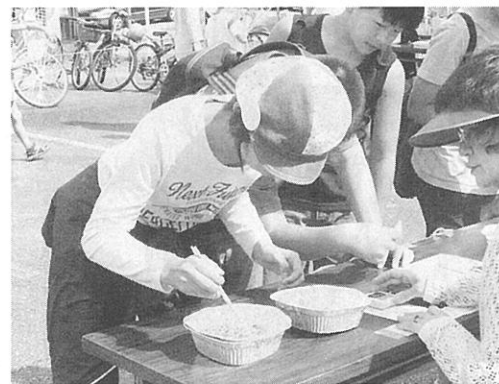
公民館祭り

10月1日(土)・2日(日)



「線路は続くよ……♪♪」

またしても金管バンドの活躍
10月1日(土)・2日(日)に、大府公民館において、「第30回大府公民館まつり」が、大府小学校児童108名による金管バンドの力強い演奏で始まった。演奏に誘われたのか、児童の頭上をアゲハ蝶が舞っていたのに気が付いた人はいただろうか?



いくつ取れるかな?!



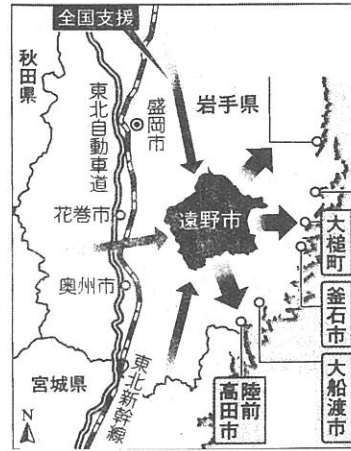
「ひと休み、ひと休み!」

今年参加されなかった方は、来年こそお子様、お孫さんの手を引いて「公民館まつり」をお楽しみ下さい。



いよっ!お見事!!

ボランティア活動に 参加しませんか？



3月11日(金)に発生した「東日本大震災」の被災地への支援の為、「大府市社会福祉協議会」がボランティアを募集し、復興支援活動に協力されました。その実施状況についてお伺いしました。(募集要領はおおぶ社協日より『おおぶの福祉』で展開)

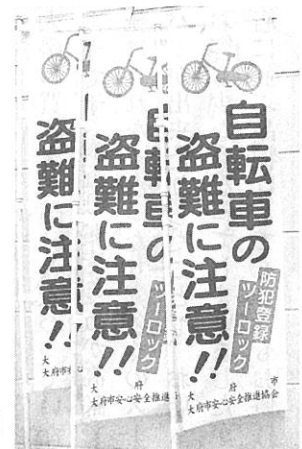
募集に対して、18歳～78歳までの52人が応募され、大型バス2台で9月1日(木)早朝大府市を出発、約12時間の行程で、大府市の友好都市である遠野市に到着。当初、2日間



で瓦礫撤去、側溝の清掃、家屋整理等の作業を行う計画をしていましたが、あいにくの大雨で、活動できたのは僅か数時間だったようです。それでも遠野市から依頼された大船渡市の側溝を10メートル以上、瓦礫撤去できたそうです。

9月3日(土)深夜に遠野市を出発して、4日朝無事に大府市に到着しました。

「大府社会福祉協議会」では、東日本大震災復興のためのボランティア活動への参加者を募集しています。ボランティア活動に参加希望される方は、一度「大府社会福祉協議会」を訪ねてみて下さい。場所は共和駅東のスーパー「マックスバリュ」の向いです。



10月14日(金)午後5時より大府駅で、大府自治区主催の自転車盗難防止キャンペーンが実施された。雨天にも関わらず、大府市役所・東海警察署・大府コミュニティ・消友会等、関係団体から多くの参加者があった。大府駅周辺には多くのJR利用者が自転車を駐輪している。この自転車を無断で乗っていつてしまう人がいる。自転車には購入時に1個のロックが付いているが、簡単に盗まれないように、ロックを追加するツーロック対策を駐輪場利用者をお願いした。

家庭教育部会活動報告

毎月第一月曜日に大府小学校で、登校時の挨拶運動を実施している。宮島大府小学校長を始めコミュニティ会長、家庭教育部会長、関係団体の人々、約20名が参加されている。今回(11月)は、4か所に分かれて、児童が来ると大きな声で「おはようございます」と声を掛けた。児童も「おはようございます」と大きな声で答えていた。



近頃、子供たちが町中で「おはようございます」「こんにちは」と挨拶するのはこの成果だろうか? 皆様も子供たちに会ったら進んで挨拶をしましょう。

あの人この人

— ステンドグラス制作 —

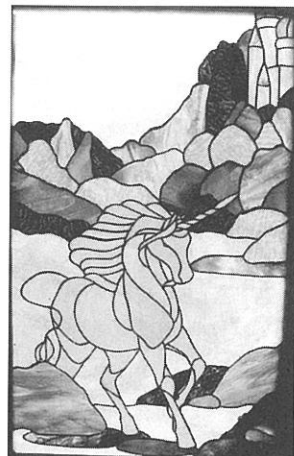
二瓶 正子さん(桃山町)



今回は、桃山町一丁目の『二瓶塗装』の奥様、正子さんをご紹介します。
正子さんは、10年前から趣味でステンドグラスを制作されていますが、その腕前はプロ並です。カラーで紹介できないのが残念ですが、横の孔雀の作品などは、縦1.5m以上ある大作です。



ランプシェードから壁掛け、本格的な窓ガラスまで多様な作品を手が



けていらつしやいます。

子育てから解放され、かねてから念願であったステンドグラス制作を始めようと、大府市中央図書館で本を探したところ一冊もなく、偶然横根の公民館で教室が開かれていたのを知ったのがきっかけで今日に至っているそうです。その後、レーザークラフトとも出会いそちらも制作されています。「作って、飾って、一人悦に入る、自己満足の世界です。」とのこと。

趣味の創作活動を通して、家事・仕事・趣味と一日を無駄なく過ごす充実感を毎日味わうことができることと、ご主人の職人としての仕事に対する姿勢が理解できたことの二点が大きな収穫だとおっしゃっていました。

今後も、好きな物を、好きな時に、気の向くまま、納得できるまでコツコツと作っていききたいということでした。

(北自政 柴田)



大府あれこれ

『ゴトウイチ(五十市)』

熱田神社境内では、毎月、五と十の



つく日に朝市が行われています。朝8時半頃には、お茶、魚、野菜、

果物、花、苗、洋服、干物、団子、金物など売



店が並びます。
大府の五十市は、知多半島では二番目に古い朝市です。熱田神社境内に移る前は、大府駅の近くの広場で開かれていたとの事です。熱田神社に移ってから40数年経ちます。当時、隣の朝市が少なく熱田神社境内では店が境内一杯に並び、大勢の買物客で随分と賑わっていたようです。最近はお店の方が高齢で続けられなくなったり、多くのスパーが出来たりしたことで、お店もお客も少なくなりました。お値打店に並ぶ品物はとてもとてもお値打

ちになっています。また、7月の大相撲名古屋場所の時には、境内の土俵で片男波部屋の関取が朝稽古をします。関取を見に来る人と、買い物の人で賑わいます。お店の人は皆さん気前よく、人情味があり、話好きな人たちばかりですので、世間話をしながら、時によってはおまけもいっぱい買い物を楽しめます。

あとがき



今年一年を振り返ると、まさしく激動の一年でした。

三月には東日本大震災、九月には台風による豪雨災害と、かつてない大災害を経験しましたが、いずれもまだ完全復旧のめどは立っていません。

しかし一方では自衛隊や消防、警察などの働きは着実なものでした。又、ボランティア活動や義援金など国内のみならず世界中から支援があり、人々の結びつきの強さを改めて感じました。

最近ではプライバシーの尊重があまりに強くなり個人情報保護の為「隣は何をするひとぞ」と言う様なことになりがちです。こうした動向の中、コミュニティの本来の目的である生活の場におけるお互いの交流を深め、人間性豊かな地域にしていきたいと思っています。

(桃山町 平野 宏)